

三五一九番

汝が母に ころれ我は行く 青雲の 出で来我妹
子 相見て行かむ

三五二〇番

面形の 忘れむしだは 大野ろに たなびく雲を
見つつ偲はむ

三五二一番

鳥とふ 大をそ鳥の まさでにも 来まさぬ君を
ころくとそ鳴く

三五二二番

昨夜こそば 見ろとさ寝しか 雲の上ゆ 鳴き行
く鶴の ま遠く思ほゆ